(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名　mFOLFIRINOX　療法　1サイクル 2 週

疾患名　治癒切除不能な膵がん

注射 / 内服 / 放射線	Rp	商品名 / 照射部位	用量(/回) / 用量(/日) / 照射量	投与ルート / 用法	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
						1							2							3							4						
注射	1	生理食塩液	20 ml	CVCポート	ルートフラッシュ	●														●													
注射	2	グラニセトロン	3 mg	点滴	30分	●														●													
		デキサート	9.9 mg																														
注射	3	エルプラット	85 mg/㎡	点滴	2時間	●														●													
		5%糖液	250 ml																														
注射	4	トポテシン	150 mg/㎡	点滴	2時間	●														●													
		生理食塩液	200 ml																														
注射	5	レボホリナート	200 mg/㎡	点滴(側管)	2時間	●														●													
		生理食塩液	200 ml																														
注射	6	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●														●													
注射	7	5-FU	2400 mg/㎡	持続注入用ポンプ	46時間	●	●	●												●	●	●											
		生理食塩液	100 ml	全量100mlに調製																													
注射	8	ヘパリンNaロックシリンジ	100 IU	CVCポート				●														●											
注射	9																																
注射	10																																
内服	1	イメンド	125 mg	抗癌剤の1時間-1時間半前		●														●													
内服	2	イメンド	80 mg	1日1回朝食後			●	●													●	●											
内服	3	デカドロン	4 mg	1日1回朝食後			●	●	(●)												●	●	(●)										
内服	4	半夏瀉心湯	7.5 g	1日3回食間/食前		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
内服	5	ウルソ	300 mg	1日3回食後		●	●	●												●	●	●											
内服	6	プリンペラン	15 mg	1日3回食前		●	●	●												●	●	●											
内服	7	重曹	3 g	1日3回食間		●	●	●												●	●	●											
内服	8	酸化マグネシウム	1.2-1.8 g	1日3回食後		●	●	●												●	●	●											
内服	9																																
内服	10																																
放射線			Gy																														

特記事項

・UGT1A1遺伝子多型でホモ、ダブルヘテロをもつ場合は慎重投与
※減量規定の詳細については添付文書等参照
発熱性好中球減少症の発現頻度が10%以下であるため、G-CSFの予防投与は推奨されない。

減量規定

薬品名	エルプラット	トポテシン	5-FU(持続静注)	レボホリナート	
標準投与量	85 mg/㎡	150 mg/㎡	2400 mg/㎡	200 mg/㎡	
1段階減量	65 mg/㎡	120 mg/㎡	1800 mg/㎡	減量なし	
2段階減量	50 mg/㎡	100 mg/㎡	1200 mg/㎡		
3段階減量	中止	中止	中止		